

(1) めざす子ども像

- ・ひとりひとりが主人公、意欲をもって、どんなことにも挑戦しよう。
- ・思いっきりからだを使って遊ぶことが大好き、自然にふれながら五感をたっぷり育てよう。
- ・お友だちがいっぱい、仲間といることが大好き、思いやりの心を育て、失敗も成功もみんなの力にしよう。

(2) 保育目標

- ・子どもひとりひとりを大切に

子どもたちの内面には、たくさんのもものが詰まっています。それぞれの家庭での育ちを土台に、「あそぶ、たべる、ねむる」をしっかり、たっぷり行います。

育ちの根っこになる、大人との信頼関係を築き、ひとりひとりのペースを尊重、「仲間・時間・空間」を大切にします。

- ・五感をたっぷり働かせて遊びます

おもちゃや道具にとらわれることなく、草・木・花・虫など自然にふれ、砂遊び、どろんこ遊び、歩く体験をたっぷりして、豊かな感性と丈夫な体を育みます。

- ・自分の気持ちを伝えられる子に

子どもの力を信じ、主体性を大事に保育します。信頼する大人や友だちとの間で、自分の考えたことなどを素直に表現できる保育をすすめます。

(3) 基本方針

長年の共同保育で培ってきた「子どもをまん中に大人同士がつながり努力しあう」という子育ての理念に基づき、子どもたちの生命を守り、豊かに育ち、ひとりひとりが尊重され、生きる力が育つことをめざし保育にあたります。

また、保護者や地域社会の人びとが安心して子育てができるように、みんなで心を合わせ、ともに考え、ともに喜びあえる保育園をめざします。

(4) 経営理念

憲法・児童憲章・教育基本法・子どもの権利条約などの精神に基づき、子どもたちの生命を守り、心身共に健やかに育つことをめざし努力します。

そのためにも、保護者を始め子どもとかかわる全ての人びとが安心して働き、生活できる社会の実現をめざします。